

第1回 江山地区義務教育学校設立準備委員会（教育環境整備部会）概要について

1 日 時 平成30年9月10日（月） 19時 ～ 20時50分

2 会 場 江山人権福祉センター

3 出席者 【委員】

教育環境整備部会員8名、江山の宝応援部会員1名

【教育委員会事務局（教育総務課）】

職員3名

4 議 事

(1) 今後のスケジュールについて

- ・本日は、改修する校舎に必要な教室について意見を出し合う。
- ・次回は、その意見を受けて事務局と学校で整理の上、確認する。
- ・駐車場など外構については、11月以降に協議する。
- ・校名については、募集するかどうかを含めて年末から年明けにかけて協議する。
- ・校名案が決定した後に、市長に報告し、市議会に諮る。
- ・前記のプロセスを経て校名決定した後に、校章・校歌の策定について協議を行う。
- ・学校教育目標やめざす子ども像、ブロック制が決定した頃に、教室配置や情報教育環境整備の検討を行う。

(2) めざす子ども像と小中一貫教育ビジョンについて

- ・現在の江山校区の小中学校のめざす子ども像と小中一貫教育ビジョンを確認しながら、「伸ばしていきたいところ」「力をつけさせたいところ」「こんな教育をしてほしい」といったことについて意見を出し合った。（別紙のとおり）
- ・9月25日の全体の委員会の中で、部会での意見を部会長が報告する。

(3) 学校施設整備について

- ・仮設校舎整備についての基本的な考え方の確認や、改修する校舎に必要な教室について意見を出し合った。
- ・仮設校舎は、特別教室も含め既存の校舎にあるものの代替施設という考えに立って整備される。学校の特色を生かす部分の施設については、改修する校舎を検討する中で取り入れられていく。
- ・仮設校舎は、音楽室など特別教室から生じる音を低減するための防音対策部材の利用や教室配置の工夫を行う。
- ・仮設校舎の位置については、グラウンド利用の面からも検討が必要ではないか。
- ・改修後の校舎に、児童クラブを確保できないか。
- ・数が予測できない部分があるが、改修後の校舎には、必要な特別支援学級の教室を確保していくことも必要。
- ・他の学校に比べて、生徒数に対してのグラウンドや体育館の広さ、教室数の数がどうなのか知りたい。

5 その他

- ・副部会長に美和小学校校長を選出。
- ・次回の部会を、10月9日（火）19:00～20:30 江山人権福祉センターで開催。

<別紙>

めざす子ども像と小中一貫教育ビジョンについて

【江山の子のこんなところを伸ばしたい】

- ・優しくて素直なところは伸ばしたい。
- ・少人数の強みとして、発言の機会が多いということがあるが、それは継続してやってほしい。
- ・砂見太鼓は、色々な場所で披露しているが、場数を踏ませることで子どもの大きな自信につながると思うので、さらに充実させてほしい。
- ・子どもの数が増えるので、神戸の桃の直売をJ A以外にも色々な場所で経験させたい。
- ・江山中は平成29年度に「科学の甲子園ジュニア」県大会で優勝するなど頑張っており、伸ばしていきたい。

【江山の子にこんな力をつけてやりたい】

- ・自尊感情を芽生えさせたい。
- ・大人数の中でも自分を出せるようにしてやりたい。
- ・自主学習ができる子どもにしてほしい。
- ・普段出会わない校区外の人などに対して進んであいさつができる子にしたい。
- ・競争意識が薄いと思うので、いい意味でのライバル意識を持たせたい。
- ・スポーツの力が弱いと感じるので、環境面も含めて強化が必要だと思う。スポーツが強くなれば、子どもの自信にもつながり、強くなれば校区外からでも子どもが来るのではないか。
- ・決まったことだけでなく、工夫して実行する力をつけさせたい。
- ・他校との交流の際に少し遠慮しながらついていくような姿を見かけるので、自主的に進んでやるような力をつけさせてやりたい。

【江山の子にこんな教育をしてやりたい】

- ・子どもの数が少ないから3校が一緒になってデメリットを解消するというだけでなく、校区外からでも江山の教育を受けさせたいと思わせるような学校にしたい。
- ・神戸の特色である、「桃づくりの学習」、「砂見太鼓」を保護者としては教育に取り入れてほしい。
- ・神戸小の裏の桜山では昔スキーもできた。伝統文化として麒麟獅子もある。
- ・神戸小、美和小の相互にない部分を取り入れて高めていけたらいいと思う。
- ・江山は自然豊かな環境があるので、自然科学分野に力を入れていただきたい。
- ・桃の栽培が盛んであったり、広大な田園風景が広がっていたり、自然環境が豊かであるので、それを教育活動につなげていけたらいいと思う。
- ・個人的には、いいところを伸ばしてやる方向の方が良いのではないかと思う。
- ・人権意識の高い子を育ててほしい。